



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 エステールホールディングス株式会社
コード番号 7872 URL <https://www.estelle.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 横内 達治

TEL 03-6628-8480

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月13日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	31,699	7.0	163	53.0	303	3.5	979	
2023年3月期	29,627	1.2	106	81.1	314	59.7	100	36.2

(注) 包括利益 2024年3月期 979百万円 (%) 2023年3月期 230百万円 (32.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	93.27		7.5	0.9	0.5
2023年3月期	9.45		0.7	0.9	0.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,032	12,629	38.7	1,183.65
2023年3月期	33,841	13,980	40.7	1,294.97

(参考) 自己資本 2024年3月期 12,401百万円 2023年3月期 13,762百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	984	546	711	6,263
2023年3月期	1,150	383	472	6,528

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		27.00	27.00	286	285.8	2.1
2024年3月期		0.00		27.00	27.00	282		2.2
2025年3月期(予想)		0.00		27.00	27.00		141.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	1.6	670	310.1	700	130.5	200		19.09

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 有
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	11,459,223 株	2023年3月期	11,459,223 株
期末自己株式数	2024年3月期	981,653 株	2023年3月期	831,503 株
期中平均株式数	2024年3月期	10,499,378 株	2023年3月期	10,627,720 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	16,103	11.7	271	11.0	225	21.0	1,425	
2023年3月期	14,411	4.5	305	57.3	285	59.0	27	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	135.74	
2023年3月期	2.60	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	29,442	10,243	34.8	977.69
2023年3月期	30,770	12,090	39.3	1,137.62

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,243百万円 2023年3月期 12,090百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価高の影響で消費に一部足踏みもみられますが、新型コロナウイルス感染症の5類への移行により、インバウンド需要が回復しつつあり、外食・旅行などの民間消費が伸びるなど国内需要を中心に緩やかに回復しております。しかしながら、世界的な資源価格の高騰、為替の大きな変動、賃上げに伴う人件費の増加など、価格転嫁による物価の高騰による景気への影響は依然予断を許さない状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大防止策をとりつつ、店頭販売や通信販売のさらなる拡充や、お客様の購買回復に向けた販売促進を積極的に展開してまいりました。また、社内業務の効率化、平準化に取り組むとともにお客様のニーズに対して、きめ細やかな対応をするため、品質・価格・品ぞろえにこだわって店舗政策に取り組み、人材育成を強化することによりお客様満足度向上に努めてまいりました。

当社グループの当連結会計年度の業績は、依然消費マインドが弱い状況が続くなか、人員体制の確保が厳しかったこともあり、特に大きな商戦期である冬の商戦・春の商戦においても十分な回復に至らず、売上高は316億99百万円(前年同期比7.0%増)となりました。営業損益は1億63百万円(前年同期比53.0%増)となり、経常損益は、為替差益等により3億3百万円の利益(前年同期比3.5%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、減損損失等により、また、2024年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産を取り崩したことにより9億79百万円の損失(前年同期は1億円の利益)となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりです。

(宝飾品)

当セグメントでは、70周年記念キャンペーンなどお客さまとのコミュニケーションを強めていく取り組みや人材育成を強化し進めていくことにより、外部顧客への売上高は、265億54百万円(前年同期比6.9%増)となり、営業利益は、4億17百万円(前年同期比35.4%増)となりました。

(眼鏡)

当セグメントでは、店頭での打ち出し等の見直しや人材育成などを強化していくことにより、外部顧客への売上高は、28億43百万円(前年同期比4.8%増)となり、営業利益は、新規出店に伴う販売管理費等の増加もあり、97百万円(前年同期比43.6%増)となりました。

(食品販売・飲食店)

当セグメントにおいては、よりオリジナリティのある商品開発に取り組むなど、マーケットの変化に対応すべく施策を進めてまいりましたが、売上高は、23億1百万円(前年同期比10.4%増)となり、営業損益は、3億53百万円の損失(前年同期は2億75百万円の損失)となりました。

なお、当期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

事業セグメント	宝飾品	眼鏡	食品販売・飲食店
会社名	As-meエステール(株)	キンバレー(株)	エステールホールディングス(株)
前期末店舗数	360	67	32
新規出店	2	5	5
閉店	△13	△4	△2
当期末店舗数	349	68	35

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末の338億41百万円より18億9百万円減少し、320億32百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の増加3億91百万円と、繰延税金資産の減少9億14百万円、商品及び製品などの棚卸資産の減少6億35百万円、現金及び預金の減少2億36百万円及び敷金及び保証金の減少1億38百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末の198億61百万円より4億59百万円減少し、194億2百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少2億57百万円、長期借入金の減少2億円及び1年以内返済予定の長期借入金の減少1億31百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末の139億80百万円より13億50百万円減少し、126億29百万円となりました。主な増減は、親会社株主に帰属する当期純損失9億79百万円と、剰余金配当の支払2億86百万円による利益剰余金の減少であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末の65億28百万円より2億64百万円減少し、62億63百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは9億84百万円のプラス（前年同期は11億50百万円のマイナス）となりました。これは主に棚卸資産の減少6億35百万円、減価償却費4億22百万円、減損損失2億76百万円及び未払又は未収消費税等の増加1億83百万円の資金増加と、売上債権の増加3億89百万円、仕入債務の減少2億38百万円及び法人税等の支払額又は還付額1億37百万円の資金減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは5億46百万円のマイナス（前年同期は3億83百万円のマイナス）となりました。これは主に敷金保証金の回収1億96百万円の収入と、固定資産の取得5億82百万円の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動におけるキャッシュ・フローは7億11百万円のマイナス（前年同期は4億72百万円のマイナス）となりました。これは主に長期借入による収入42億60百万円と、長期借入金の返済による支出45億92百万円及び配当金の支払2億86百万円の支出によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的な資源価格の高騰、為替の大きな変動、賃上げに伴う人件費の増加など、価格転嫁による物価の高騰による景気への影響は依然予断を許さない状況にありますが、景気は緩やかに回復してきております。

次年度の当社グループの通期業績予想につきましては売上高322億円、損益は営業利益6億70千万円、経常利益7億円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億円を見込んでおります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、当社グループの事業の地域性及び当社の株主構成並びに同業他社との比較可能性の観点から日本基準を適用することとしております。

なお、今後につきましては、これら諸条件の推移を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めてゆく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,650	6,413
受取手形及び売掛金	2,156	2,547
商品及び製品	11,985	11,367
仕掛品	1,712	1,634
原材料及び貯蔵品	3,587	3,647
その他	382	219
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	26,473	25,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,850	2,960
減価償却累計額	△1,789	△1,970
建物及び構築物（純額）	1,060	989
工具、器具及び備品	1,977	2,118
減価償却累計額	△1,624	△1,741
工具、器具及び備品（純額）	352	377
土地	31	31
その他	529	578
減価償却累計額	△323	△377
その他（純額）	205	201
有形固定資産合計	1,649	1,598
無形固定資産	163	116
投資その他の資産		
投資有価証券	213	168
関係会社株式	36	36
繰延税金資産	1,530	615
敷金及び保証金	2,465	2,327
賃貸土地	53	53
その他	1,255	1,287
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,554	4,487
固定資産合計	7,367	6,202
資産合計	33,841	32,032

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,985	3,728
資産除去債務	23	-
1年内返済予定の長期借入金	4,027	3,896
未払金	1,040	1,111
未払法人税等	64	102
賞与引当金	397	404
その他	1,390	1,421
流動負債合計	10,929	10,664
固定負債		
長期借入金	6,686	6,486
役員退職慰労引当金	717	743
退職給付に係る負債	1,434	1,400
資産除去債務	88	104
その他	4	3
固定負債合計	8,931	8,738
負債合計	19,861	19,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	9,183	7,917
自己株式	△570	△662
株主資本合計	13,569	12,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76	34
為替換算調整勘定	111	154
退職給付に係る調整累計額	5	2
その他の包括利益累計額合計	193	191
非支配株主持分	217	228
純資産合計	13,980	12,629
負債純資産合計	33,841	32,032

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	29,627	31,699
売上原価	12,501	14,111
売上総利益	17,125	17,588
販売費及び一般管理費	17,018	17,424
営業利益	106	163
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	3	3
不動産賃貸料	2	3
受取手数料	28	29
為替差益	200	145
その他	10	11
営業外収益合計	251	201
営業外費用		
支払利息	37	47
その他	6	13
営業外費用合計	43	61
経常利益	314	303
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	122	43
受取補償金	2	0
助成金収入	14	0
固定資産受贈益	13	-
特別利益合計	154	44
特別損失		
減損損失	363	276
特別損失合計	363	276
税金等調整前当期純利益	105	72
法人税、住民税及び事業税	137	136
法人税等調整額	△121	912
法人税等合計	15	1,048
当期純利益又は当期純損失(△)	90	△976
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△10	2
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	100	△979

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	90	△976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	△41
為替換算調整勘定	103	43
退職給付に係る調整額	63	△3
その他の包括利益合計	140	△2
包括利益	230	△979
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	241	△981
非支配株主に係る包括利益	△10	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,571	3,384	9,376	△570	13,762
当期変動額					
剰余金の配当			△286		△286
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			100		100
連結範囲の変動			△6		△6
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△192	-	△192
当期末残高	1,571	3,384	9,183	△570	13,569

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	102	7	△58	52	175	13,990
当期変動額						
剰余金の配当						△286
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						100
連結範囲の変動						△6
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26	103	63	140	41	182
当期変動額合計	△26	103	63	140	41	△10
当期末残高	76	111	5	193	217	13,980

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,571	3,384	9,183	△570	13,569
当期変動額					
剰余金の配当			△286		△286
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△979		△979
自己株式の取得				△92	△92
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△1,266	△92	△1,358
当期末残高	1,571	3,384	7,917	△662	12,210

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	76	111	5	193	217	13,980
当期変動額						
剰余金の配当						△286
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△979
自己株式の取得						△92
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△41	43	△3	△2	10	8
当期変動額合計	△41	43	△3	△2	10	△1,350
当期末残高	34	154	2	191	228	12,629

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	105	72
減価償却費	408	422
減損損失	363	276
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△69	△38
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	23	25
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26	6
受取利息及び受取配当金	△9	△11
支払利息	37	47
固定資産除売却損益 (△は益)	△0	-
固定資産受贈益	△13	-
助成金収入	△14	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	53	△389
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,426	635
仕入債務の増減額 (△は減少)	△480	△238
投資有価証券売却損益 (△は益)	△122	△43
未払金の増減額 (△は減少)	72	77
未払又は未収消費税等の増減額	△36	183
その他	235	133
小計	△903	1,160
利息及び配当金の受取額	9	9
利息の支払額	△37	△48
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△237	△137
助成金の受取額	18	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,150	984

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	158	50
定期預金の預入による支出	△122	△150
定期預金の払戻による収入	116	126
固定資産の取得による支出	△467	△582
敷金及び保証金の差入による支出	△118	△63
敷金及び保証金の回収による収入	169	196
非連結子会社株式の取得による支出	△10	-
保険積立金の積立による支出	△21	△21
貸付けによる支出	△42	-
貸付金の回収による収入	-	30
その他	△46	△131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△383	△546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	4,290	4,260
長期借入金の返済による支出	△4,475	△4,592
自己株式の取得による支出	-	△92
配当金の支払額	△286	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472	△711
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	8
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,992	△264
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	9	-
現金及び現金同等物の期首残高	8,512	6,528
現金及び現金同等物の期末残高	6,528	6,263

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(繰延税金資産)

当連結会計年度において、各連結会社ごとの将来の事業計画に基づいた課税所得の見積りを見直した結果、繰延税金資産の一部7億63百万円を取崩すこととなり、同額を法人税等調整額に計上いたしました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に宝飾品の製造販売、眼鏡の製造販売及び食品販売・飲食店事業を営んでおります。したがって、当社は「宝飾品」、「眼鏡」及び「食品販売・飲食店事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	24,829	2,713	2,084	29,627	—	29,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,829	2,713	2,084	29,627	—	29,627
セグメント利益又は損失(△)	308	68	△275	101	5	106
セグメント資産	31,561	1,648	838	34,048	△207	33,841
セグメント負債	19,217	359	286	19,862	△1	19,861
その他の項目						
減価償却費	286	100	21	408	—	408
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	310	161	66	537	—	537

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額5百万円は、セグメント間取引消去であり、セグメント資産の調整額△207百万円及びセグメント負債の調整額△1百万円は、セグメント間債権債務消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	26,554	2,843	2,301	31,699	—	31,699
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	26,554	2,843	2,301	31,699	—	31,699
セグメント利益又は損失(△)	417	97	△353	161	1	163
セグメント資産	29,787	1,796	705	32,289	△257	32,032
セグメント負債	18,678	443	330	19,453	△50	19,402
その他の項目						
減価償却費	282	106	33	422	—	422
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	346	133	99	580	—	580

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去であり、セグメント資産の調整額△257百万円及びセグメント負債の調整額△50百万円は、セグメント間債権債務消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

(1株当たり情報)

区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,294円97銭	1,183円65銭
1株当たり当期純利益金額	9円45銭	△93円27銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	13,980	12,629
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	217	228
(うち非支配株主持分(百万円))	(217)	(228)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	13,762	12,401
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	10,627	10,477

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	100	△979
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	100	△979
期中平均株式数(千株)	10,627	10,499

(重要な後発事象)

該当事項はありません。